

なんば広場の持続的な管理運営方策等に係る検討調査業務委託契約に係る公募型プロポーザル方式による選定結果について

1 案件名称

なんば広場の持続的な管理運営方策等に係る検討調査業務委託  
契約期間 契約日から令和9年3月31日まで

2 選定した委託予定事業者

中央復建コンサルタンツ・ハートビートプラン特別共同企業体

3 公募期間

令和8年4月1日から令和8年4月30日

4 学識経験者の意見を聴取する選定会議の委員による審査の結果

(1) 選定会議委員名簿（敬称略）

補職名	氏名
大阪産業創造館 経営相談室 コンサルタント 中小企業診断士	大西 森
大阪公立大学 大学院情報学研究科 基幹情報学専攻 准教授	藤本 まなと
京都大学大学院 地球環境学堂 准教授	山口 敬太

(2) 選定会議の開催日

令和8年5月12日

## (3) 審査基準

評価項目		基準	配点		
業務実施体制	実施体制の的確性	同種業務の実績があるスタッフを配置し、業務を確実に遂行できる体制であるかを評価する。	10	30	
	管理技術者	同種業務の実績があるか、また、その実績として挙げた業務において中心的、あるいは主体的に参画したかを評価する。	10		
業務実施計画		実施方針や実施手順の妥当性を評価する。	10		
特定テーマ	特定テーマ1	【なんば広場及びなんさん通りにおける安全・安心の将来像】 なんばエリアの現状や課題・地域特性等を踏まえ、デジタル技術の活用を前提とした警備員及び交通誘導員の適正配置を検討するための具体的な検討手順を、検証の進め方、プロセスにおける留意点も含めて提案してください。	導入するデジタル技術の選定の考え方、警備員及び交通誘導員の適正配置を検討する際の視点や課題解決に向けたアプローチ方法が合理的なものであるかを評価する。	15	60
			デジタル技術の選定方法や警備員及び交通誘導員の適正配置の検討手法及び検証の進め方、プロセスにおける留意点が、難波地区における現状や課題、地域の特性等を踏まえた、実現性を伴ったものであるかを評価する。	15	
	特定テーマ2	【道路等の屋外公共空間におけるイベント・広告等の事例】 なんば広場では、管理運営の収支成立に向け、立地や空間特性を踏まえて、広場の媒体価値を高めアピールしていく必要があると考えています。そこで、道路等の屋外公共空間において、発信力の高いイベントや広告掲出等を行っている事例を2事例挙げて、参考となる考え方や特徴、イベントの実現に関する留意点や検討プロセスを示してください。	選定の考え方や理由が、なんば広場の立地や空間特性を踏まえたものであり、広場管理運営の収支成立に向けて検討するにあたり合理的なものであるかを評価する。	15	
			選定した事例が、道路空間の活用に係る社会的な状況や課題等を踏まえ、イベントの実現に関する留意点や検討プロセスを含めて、実現性を伴ったものであるかを評価する。	15	
全体的な実施方針		当該業務に係る提案が優れたものであり、かつ実施手法が効果的であるかどうかを全体的に評価する。	10	10	
合計			100		

(4) 審査を行った事業者（五十音順）

株式会社三菱総合研究所

中央復建コンサルタンツ・ハートビートプラン特別共同企業体

全2者

(5) 審査の結果（委員の評価点の合計点）（合計点が高い順）

評価項目			B社	A社
業務実施体制	実施体制の的確性		24	24
	管理技術者		21	23
業務実施計画			22	20
テーマに対する技術提案	特定テーマ 1	合理性	32	31
		実現性	33	31
	特定テーマ 2	合理性	32	26
		実現性	30	26
全体的な実施方針			23	23
合計			217	204